

新たな公共交通導入に係る滝山地区モデル事業における運行実験の実施について

1 背景

滝山地区において、国道 13 号東側の商業施設などの都市機能の多くが撤退し、高齢者をはじめとした地区に居住する全世代において、通院や買い物における新たな公共交通が求められている。

市地域公共交通計画において、都市機能が集積している地区と滝山地区などを結ぶ運行経路を想定し、南部循環バスの導入を位置付け、地区町内会長で組織する滝山地区検討会とともに事業の検討を重ねてきた。

地区住民・芸工大生アンケート、福祉関係者等との意見交換の結果を踏まえ、イオンモール山形南～東北芸術工科大学間を運行するコミュニティバス（定時定路線型）の運行実験を令和 5 年度に実施予定。

※ 1 モデル事業：地区の状況から緊急性や必要性が特に高い地区を選定し、新たな公共交通等の導入に向けた具体的な検討を進めるもの。

2 事業スキーム

① **運行実験** → 内容検証 → ② **実証運行** → 内容検証 → ③ **本格運行**

① **運行実験** … 実証運行に向けて過不足なく情報を得るために適正な期間を実験的に運行する。

② **実証運行** … 本格運行に向けて、運行実験の内容を改善・改良し運行内容の最適化を図るために適正な期間を運行する。本格運行に向けて運行内容の確認を行う。

3 運行実験運行内容案

路線名称	滝山地区モデル事業運行実験（（仮称）南くるりん）
運行形態	道路運送法第 4 条に基づく一般乗合旅客自動車運送による定時定路線型の運行
利用対象者	地区や年齢問わず誰でも利用可能
運行時期	① R5. 8. 1～8. 31 （芸工大生長期休暇期） ② R5. 10. 1～10. 31 （通常期） ③ R6. 1. 2～1. 31 （降雪期） 計 92 日間
運行日	上記期間中は毎日運行（土日祝日含む）
運行車両	中型バス（定員 49 名、20 席）予定
運行ルート	イオンモール山形南～東北芸術工科大学間を運行するルート（別紙 1 参照） ・イオンモール山形南発着（1 便ごとに車両入替のため乗継不可） ・同一ルートを小立先回りコース・中桜田先回りコースの両方向で運行
運行距離	約 14. 8km
停留所数	24 か所（別紙 1、2 参照）
運行本数	各コース 10 便/日、8 時台～20 時台（運行ダイヤは別紙 3 参照）

運行時間	約 55 分間
運賃	エリア運賃 1 乗車大人（中学生以上） エリア内：200 円、東西エリアまたぎ：300 円 ※小学生は上記運賃の半額、未就学児は無料 ただし、身体障がい者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳を提示した者（介助の同行者 1 名までを含む）、車椅子利用者（介助の同行者 2 名までを含む）は、上記運賃の半額とする。
運行事業者	山交バス株式会社（予定）

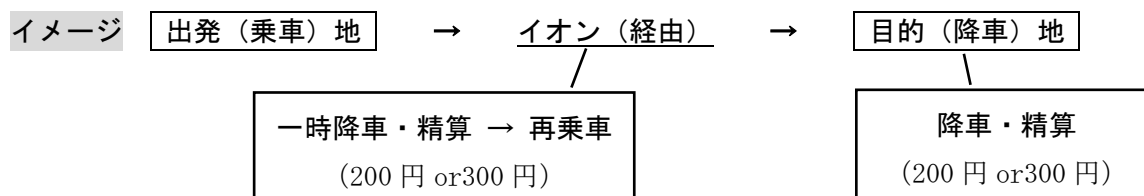
※運賃の考え方

運行ルートを「東エリア」「中央エリア」「西エリア」に区分し、乗降したバス停が位置するエリアの位置関係によって運賃を決定するエリア運賃制とする。

乗り方	運賃
同一エリア内での乗降（東⇄東、西⇄西）	200 円
隣接するエリア内での乗降（東⇄中央、西⇄中央）	
中央エリアを通過し、東西エリアまたぎの乗降（東⇄西）	300 円

【留意点】イオン経由の利用は 2 乗車分の運賃がかかります。

- ・イオンでの乗り継ぎはできないため、イオンを経由する場合は、イオンで一時降車・精算。
- ・イオンで再乗車し、目的地で降車時にも精算。



4 運行実験開始までのスケジュール

R5 年 3 月	地域公共交通会議で運行内容案承認（運行内容決定）
	運行事業者と業務委託契約締結
4 月～	周知広報、乗り方教室、運行準備
8 月 1 日	運行実験開始